事業番号	09 05 03	事業改善シート（令和８年度実施事業分）	□当初要求 □当初予算案 ■補正予算案 □点検

事業名	農業農村の基盤整備事業	部局	農政部	課・室	農地整備課
		実施期間	S25 ～	E-mail	nochi @ pref.nagano.lg.jp

1 現状と課題

・県内の水田は大規模な区画が少なく、また担い手が耕作する農地が分散しているため、生産効率が低い。特に、傾斜地の多い中山間地域では、大型の農作業機械の導入が困難な農地も多く、この傾向は顕著である。地域計画を踏まえ、担い手への農地の集積・集約化を進め、生産性の高い農業を実現するためには、ほ場の区画拡大等の基盤整備が急務となっている。
・農業の収益性を高めるため、野菜や果樹などの高収益作物の導入を可能にする農地の条件整備（地表排水を促すために農地に勾配をつけたり、地下水排除を促すために暗渠排水を整備する）が求められている。
・農作物の安定生産に必要な用水を供給する農業水利施設の多くが耐用年数を超過しており、長寿命化が急務となっている。また、将来にわたり施設を適切に保全管理するため、施設管理者だけでなく、地域の関係者を含めた体制構築や理解醸成が必要となっている。

2 事業目的

・地域計画を踏まえ、担い手が効率的な農業を営むための、ほ場の区画拡大や水管理の自動化等の整備を行う。
・地域の特性に応じた高収益作物の作付を実現させるための、農地や農業用施設の条件整備を行う。
・施設の機能診断を踏まえ、計画的な農業水利施設の長寿命化を進めることで、安定的な用水の供給を可能とするとともに施設の損壊等による災害を防止する。併せて、将来にわたる適切な保全管理体制の構築を図る。

3 事業目的を達成するための取組

①生産効率を高める農地・農業用施設の整備

・ 次年度事業の施工時期の平準化と事業効果の早期発現を図るため、債務負担行為を設定（期間：令和８～９年度、11月補正額110,000千円）
※その他事業は当初予算のとおり

②収益性を高める農地・農業用施設の整備

・ 次年度事業の施工時期の平準化と事業効果の早期発現を図るため、債務負担行為を設定（期間：令和８～９年度、11月補正額50,000千円）
※その他事業は当初予算のとおり

③用水を安定供給するための農業水利施設の適切な更新と保全管理体制の構築

当初予算及び９月補正予算のとおり

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし ―：数値なし）

No.	指標名	単位	R5年度	R6年度		R7年度		R8年度目標値	達成状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移			
①	農業生産コストを低減するためのほ場の区画拡大面積	ha	267	295	↗	326	↗	344		第9次土地改良長期計画におけるR9年度までの目標に基づき、R8年度の区画拡大面積（累計）を設定「累積値」
②	収益性を向上させる畑地かんがい施設の整備面積	ha	3,132	3,178	↗	3,397	↗	3,317		第9次土地改良長期計画におけるR9年度までの目標に基づき、R8年度の畑地かんがい施設の新設及び更新を行う農地面積（累計）を設定「累積値」
③	重要な農業水利施設の整備箇所数	箇所	60	66	↗	68	↗	69		第9次土地改良長期計画におけるR9年度までの目標に基づき、R8年度の重要な農業水利施設の整備箇所数（累計）を設定「累積値」

5 本事業が貢献する総合５か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標（☆印が付いているものは主要目標）	単位	直近３か年の状況						目標	
				年／年度	数値	年／年度	数値	年／年度	数値	年／年度	数値
2-1①	成長産業の創出・振興	☆農業農村総生産額	億円	2023 (R5)	3,911	2024 (R6)	4,287	2025 (R7)	4,684 (県推計)	2027 (R9)	3,700
1-1①	持続可能な脱炭素社会の創出	☆再生可能エネルギー生産量	万TJ	2022 (R4)	3.0	2023 (R5)	3.1	2024 (R6)	3.1	2027 (R9)	3.7
1-3①	社会的なインフラの維持・発展										

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額						決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	うち今回補正額	合計（予算現額）	うち一般財源		
R8年度	3,868,893	6,989,847	14,000	**0**	10,872,740	773,780		70.7
R7年度	3,394,858	7,620,568	505,278		11,520,704	708,341	7,634,519	74.6
R6年度	3,044,402	6,841,453	△ 5,817		9,880,038	773,584	6,483,078	71.3

事業番号	09 05 03	細事業一覧（令和８年度実施事業分）	□当初要求 □当初予算案 ■補正予算案 □点検

事 業 名	農業農村の基盤整備事業	部局	農政部	課・室	農地整備課

細事業No.	細事業名	R6年度予算現額	R7年度予算現額	R8年度予算
1	**農業農村の基盤整備事業**	9,880,038 千円	11,520,704 千円	予算現額 10,872,740 うち今回補正額 0 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和８年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）
1	県営かんがい排水事業	直接	農業水利施設の更新・補修、管理の省力化 実施地区　17地区
2	県営畑地帯総合土地改良事業	直接	畑地かんがい施設の更新、畑地の区画整理 次年度事業の施工時期の平準化と事業効果の早期発現を図るため、債務負担行為を設定 実施地区　10地区
3	経営体育成基盤整備事業	直接	水田の区画整理、用排水路・農道の整備 次年度事業の施工時期の平準化と事業効果の早期発現を図るため、債務負担行為を設定 実施地区　11地区
4	県営農道整備事業	直接	農道橋の耐震化、安全施設の整備 実施地区　１地区
5	県営中山間総合整備事業	直接	中山間地域における農業生産基盤と農村生活環境の整備 次年度事業の施工時期の平準化と事業効果の早期発現を図るため、債務負担行為を設定 実施地区　10地区
6	団体営土地改良事業	補助金	小水力発電施設設置への支援 農業水利施設や農道の改修、区画整理への支援 ・市町村が実施した渇水対策への支援 実施地区　73地区（防災除く）
7	県単農業農村整備事業	補助金	・土地改良区等が行う農業水利施設等の整備への支援 ・地域計画の実現に向けたほ場整備の構想策定や農業水利施設のメンテナンスを支援 ・市町村が実施した渇水対策の支援 実施地区　60地区
8	農村地域整備基礎調査事業	直接	農業農村整備事業の計画策定等に必要な基礎資料の収集整理（整備実績等の調査） 調査対象　77市町村
9	信州棚田ネットワーク推進事業	直接	企業と棚田保全団体とのマッチング 棚田パートナーシップ協定締結　１企業等
10	ふるさと信州棚田支援事業	補助金	棚田地域における土地改良施設や農地の保全整備等を行う地域住民活動への支援 支援団体　10団体
11	中山間地域の水田における用水管理の省力化事業 ～スマホで簡単らくらく水管理～	直接	自動給水栓を利用した田越しかんがいと自動分水システムの導入支援 実証実験　県内各地
12	畦畔の緩傾斜化による草刈りの省力化事業	直接	既存畦畔を活用した自動草刈り機のモデル実証及び啓発 実証実験　県内各地

13	「信州の農業資産」語り部交流促進事業	直接	「信州の農業資産」の情報発信に向けた語り部交流会の開催
			交流会の開催　１回
14	水土里ビジョン作成支援事業	直接	農業水利施設の保全管理体制の構築に向けた計画作成への支援
			研修会の開催　1回、　土地改良区への指導・助言　県内各地
15	農業水利施設の再エネ・省エネ支援事業	直接	農業水利施設の省エネ化に向けた施設管理者への専門家派遣
			専門家派遣　県内各地
16	多様な畑地かんがい導入推進事業	直接	畑地かんがい設備の導入に係る調査及び研修会の開催
			水量調査の実施　１箇所